

親の役割とは ズバリ一言で

我家から見るとこに鳥が巣を作り
親鳥が非常に大きき運んでいる。
親鳥が巣に戻るとひなが一斉に勢いよく
鳴く声が聞こえてくる。
朝早くから日暮くなるまで 5~10分おき= 大きき
運ぶ親鳥を眺めながら「おじく働かよね〜」と
感心していました。 そんな日々が続く中、
ある日、気がつくと鳥の巣は静かになり
おそろくひなが育ち、巣立っていきました。

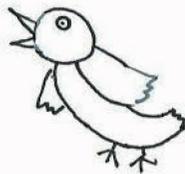
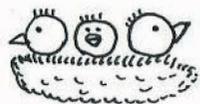
親鳥は何を目的にあんなに頑張っていたの
だろう……

それは本能的に子どもを巣立たせること
だったのでしょうか。

私たち人間も シンプルに考えると

親の役割とはズバリ→「子供を独立させる」
ことのようにです。

子供に苦労させないように 将来困らないように
いろいろと考えたり、少しでも見産を残そう
と考える親も たくさんいますが もともとシンプル
でいい。どんな形であれ 子供が独立
できれば それで親の役割は完了のようです。

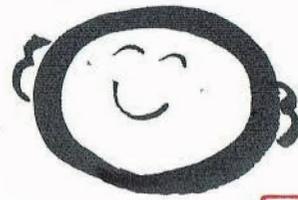


おじさんだよ

Vol.170

2019.6月

いつもありがとうございます。



ソニックジャパン 金沢支社 支社長

鳥越介順 (とりごえ かいじゅん)

ベスト③

妻と好きな果物の話となった時に
好きな果物ベスト③を聞かれ

私は「①マンゴー ②メロン ③梨」と答えた。

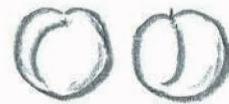
そして妻のベスト③は? と尋ねると

「①桃 ②メロン ③さくらんぼ」

私は妻がこれほど桃が好きとは知らな
かった。30年以上ものつき合いの中で
ベスト1位にあるほど桃が好きだったとは…
かなりの衝撃でした。

思い返せば桃を食べている姿もあまり
見た記憶もない。

今夏は桃をたくさん食べさせてあげよう
と反省しました。



人間が進化している

サザエさんの波平さんは何歳に見える
でしょうか?

描かれた当時(1946年)は54才の設定
であり、当時の54才の男性はそのような
風貌でした。

当時54才の死亡率は1.7% (100人に1.7人)で
現代の74才の死亡率と同じだそうです。

生物学的には当時の54才=現代の74才
となるようです。

確かに波平さん74才と言った方が
しっくりくると思います。

1946年の平均寿命は65才

定年するとしばらくして亡くなるのが一般的。

「老後」というのは本当にわずかなひとときでした。

波平さんが20歳も遠く見えるほど
激しく進化している時代を私たちは
生きていることを実感します。

ちなみに サザエさん 24才
マスオさん 28才

フネさん 52才

